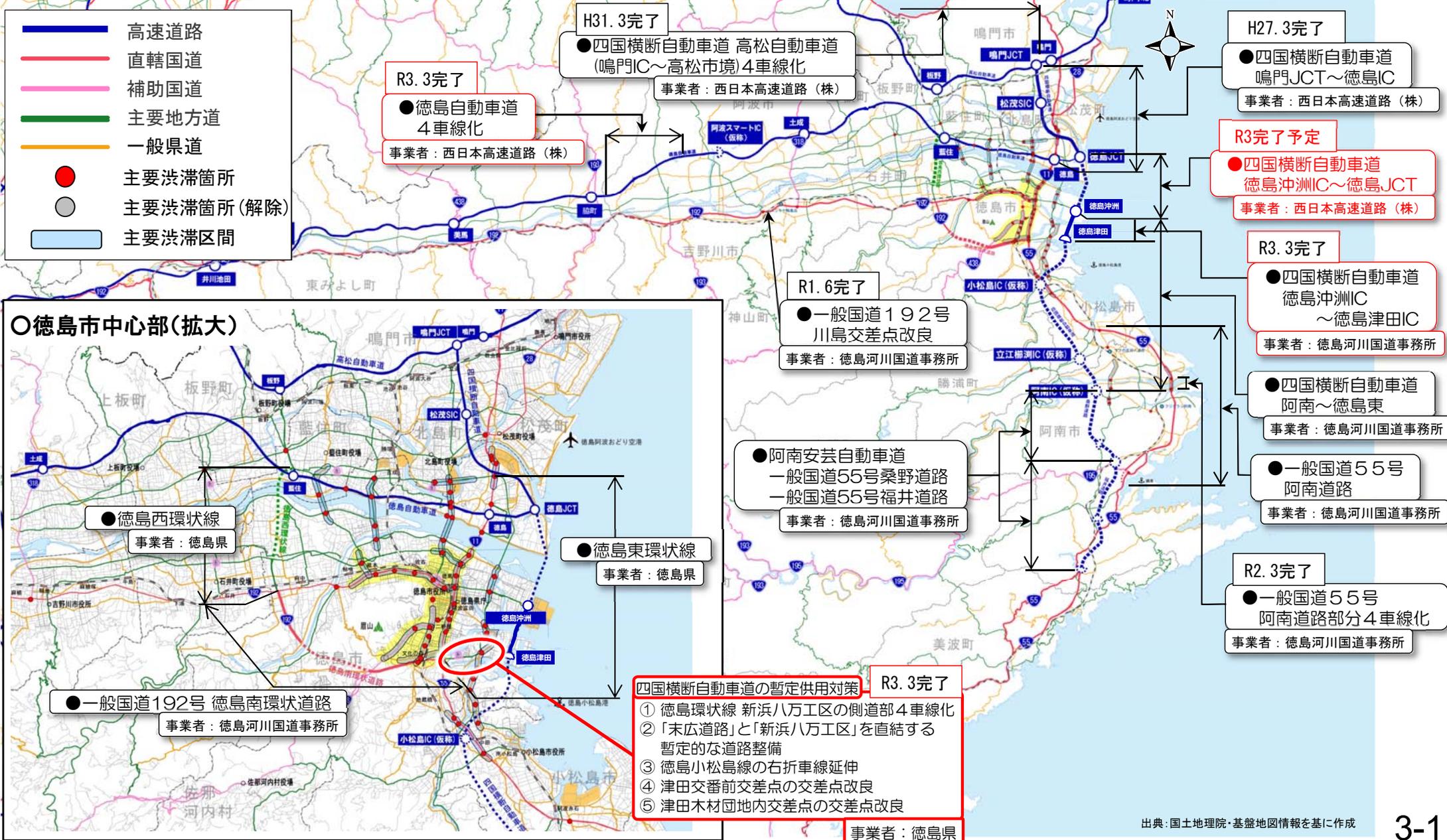


3. 具体的対策の実施状況

3.1 具体的対策の実施状況（道路整備）

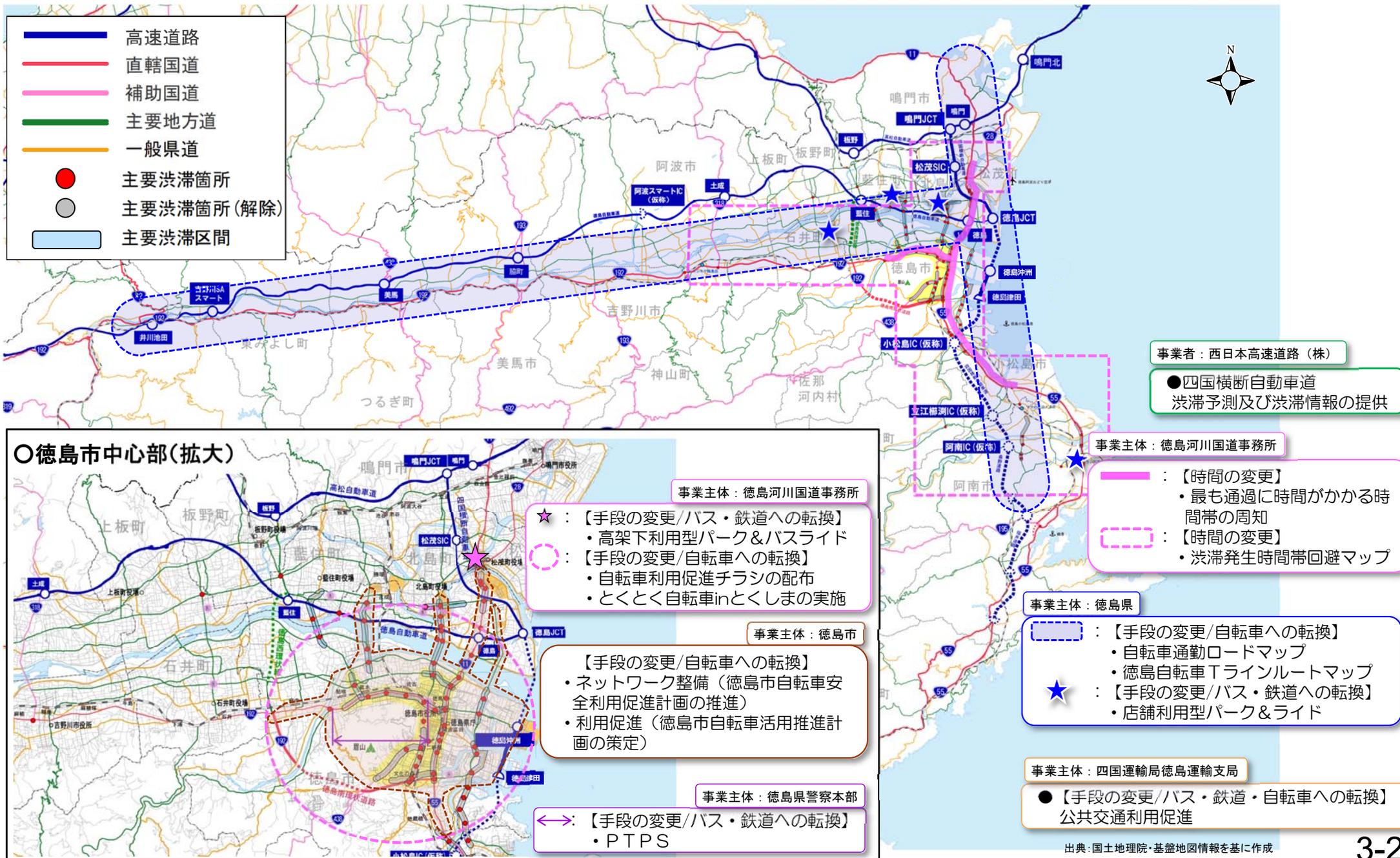
○令和元年度末までに「四国横断自動車道鳴門JCT～徳島IC」の開通や「徳島東環状線」「一般国道192号徳島南環状道路」の部分開通や「一般国道55号阿南道路」の部分4車線化、「高松自動車道」の全線4車線化、国道192号川島交差点改良が完了。令和2年度には「四国横断自動車道徳島沖洲IC～徳島津田IC」の開通など各事業主体で事業を推進。令和3年度は四国横断自動車道 徳島沖洲IC～徳島JCTが開通予定。



出典：国土地理院・基盤地図情報を基に作成

3.2 具体的対策の実施状況（交通需要マネジメント）

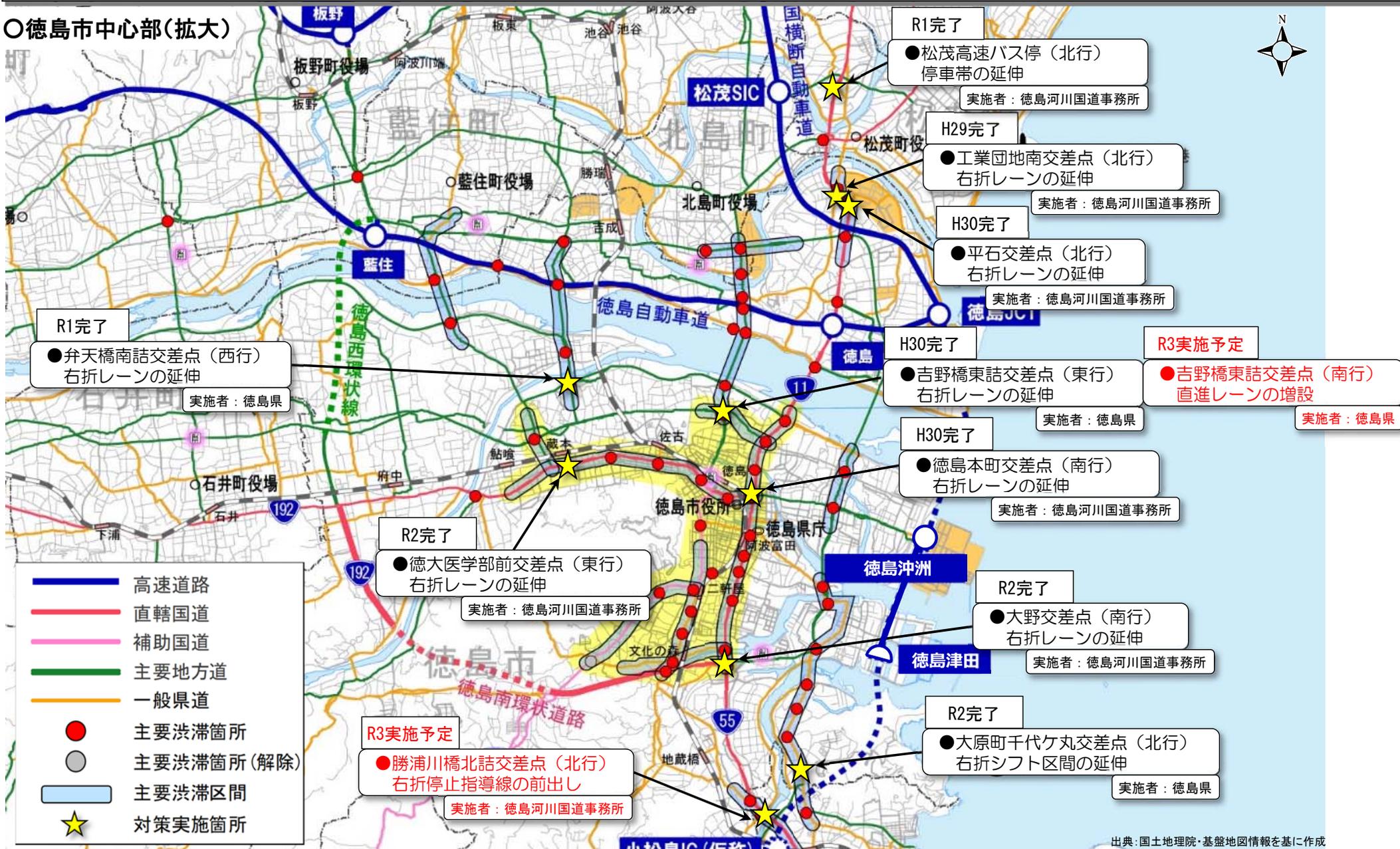
○渋滞緩和への効果が期待される交通需要マネジメントを具体的対策として位置づけ。



3.3 具体的対策の実施状況（ピンポイント渋滞対策）

- 既存道路空間の活用による渋滞対策をピンポイント渋滞対策として位置づけ、平成29年度より実施。
- 令和2年度は大野交差点（南行）、徳大医学部前交差点（東行）、大原町千代ヶ丸交差点（北行）の右折レーン延伸などを実施。
- 令和3年度は勝浦川橋北詰交差点（北行）、吉野橋東詰交差点（南行）のピンポイント渋滞対策を実施予定。

○徳島市中心部(拡大)



出典: 国土地理院・基盤地図情報を基に作成